

シリーズ
知って納得!
地域自治区

第4回

合併前上越市に地域自治区ができるかどうかのメリットがあるの?

市では現在、合併前の上越市の区域への地域自治区の導入を目指しています。このシリーズでは、地域自治区制度について、より多くの市民の皆さんから知っていただくため、毎回テーマを絞って説明していきます。(このシリーズは、毎月15日号で連載していきます)

■問合せ…自治・地域振興課 (内線1449、1547)

地域自治区導入のメリット

もっと身近な地域に
目を向け、愛着
を持ちやすくなります

〇〇区ができると…

様々な立場や考え
の人たちが、同じテー
ブルについて話し合えます

地域協議会ができると…

市民ニーズや
地域の実情 に合った
市政が、より進みます

身近な地域の
情報を共有 しやすい
なり、もっとまちづくり
活動がしやすくなります

事務所ができると…

地域で活躍している
多様な担い手が連携
しやすくなります

身近な地域を軸に
総合的なまちづくり
が進められます

15の地域自治区の区域は、市民の皆さんの自治活動などのかかわりの深さを考慮しました。この区域は、概ね昭和の大合併前の市町村区域と重なる高田、新道、金谷、保倉などの「地区」が基本で、谷浜地区と桑取地区は、人口や地勢を考慮し、両地区で一つの区にしたいと考えています。

制度案のポイント①
新たに15の地域自治区の設置を検討

地域自治区は、市民の皆さんに身近な地域を単位として「区」を設け、住民の皆さん同士が話し合いを行う「地域協議会」と、区域内の市政運営に関する事務を行う「事務所」を設置する制度です。
今回は、現在検討を進めている合併前上越市における地域自治区の制度案のポイントと、導入のメリットを説明します。

地域協議会は、その地域の重要なことで市長から意見を求められた案件のほか、それぞれの地域での身近な暮らしの課題から、地域特性をいかしたまちづくりのあり方に関するまで、様々なテーマについて自主的に話し合う場です。委員は、公募で無報酬です。

制度案のポイント②
各区に地域協議会の設置を予定

一つの事務所が4〜6の区を担当し、地域協議会に関する業務や、地域コミュニティの活動支援など、地域振興に関する業務を担当します。事務所は、既存の公共施設を活用して3か所設置したいと考えています。

制度案のポイント③
各区を担当する事務所の設置を検討

地域自治区は、市民の皆さんにとって、様々なメリットがある制度です。



合併前上越市の区域への地域自治区導入に向けた取り組み

■合併前上越市における地域自治区を語る会を開催します

市民の皆さんに制度案を説明し、ご意見を伺うため、「合併前上越市における地域自治区を語る会」を11月23日⑩・㊲、24日⑩・振替休日、29日⑩に開催します。会場・時間など詳しくは、広報じょうえつ11月1日号をご覧ください。

■市議会への説明を行いました

市では、10月20日⑩、市議会総務常任委員会において、合併前上越市の区域における地域自治区の区域や、事務所の設置方法などについて説明を行いました。委員会での説明資料は、市政情報コーナーや市ホームページで公開しています。